

2. 事前対策項目について

大阪港の事前対策

(達成時期：短期＝～R6年度、中期＝R7年度以降)

区 分	項 目	対 策	検討状況	目標時期	実施機関
初動時の円滑化	通信手段の確保	・大阪港BCP協議会構成員の有線以外の通信手段確保、保有を推進する。	完了	—	構成員
	訓練等の実施	・情報伝達や応急復旧方針決定等の図上訓練等を実施する。	随時	—	
	大阪港BCP協議会の構成員のBCPへの反映	・大阪港BCPを協議会構成員のBCPや防災計画等に反映する。	完了	—	
	大阪港BCPの改訂	・最新の知見や訓練結果等を踏まえ、大阪港BCPを改訂する。	随時	—	
	被災点検項目の設定	・港湾施設の復旧を考慮した被災点検項目及び内容を設定する。	完了	—	近畿地方整備局・大阪港湾局
物資輸送の円滑化	共通事項	航路・泊地の啓開等に必要な手続き	完了	—	近畿地方整備局・大阪海上保安監部・大阪港湾局
		燃料の確保	未達成	中期	構成員
		瓦礫や漂流物、コンテナ等の仮置き場候補地の検討	継続検討	短期	大阪港湾局
		船舶の入出港手続きに関する対応	完了	—	大阪港湾局
		代替港湾の検討	未達成	中期	近畿地方整備局・神戸市港湾局・大阪港湾局
	緊急物資	大阪港における輸送体制の強化	完了	—	近畿運輸局・大阪港湾局 大阪港運協会・大阪港タグセンター事業協同組合・大阪湾水先区水先人会
		船舶の高潮・暴風対策の推進	完了	—	構成員
	国際コンテナ	被災コンテナ処理対策の検討	完了	—	大阪港湾局・大阪港運協会・大阪港埠頭(株)・阪神国際港湾(株)
		荷役機械の代替方策等の検討	完了	—	
		電源の浸水対策の推進	未達成	短期	
		非常用電源の確保	未達成	中期	
		電気設備の復旧手法の検討	未達成	短期	

: 達成済み項目

2. 事前対策項目について

(1)令和5年度取り組み項目

1)瓦礫や漂流物、コンテナ等の仮置き場候補地の検討(物資輸送の円滑化:共通事項)

対策:航路・泊地の啓開作業時に必要となる瓦礫や漂流物、コンテナ等の仮置き場候補地を検討する。

目標時期:短期

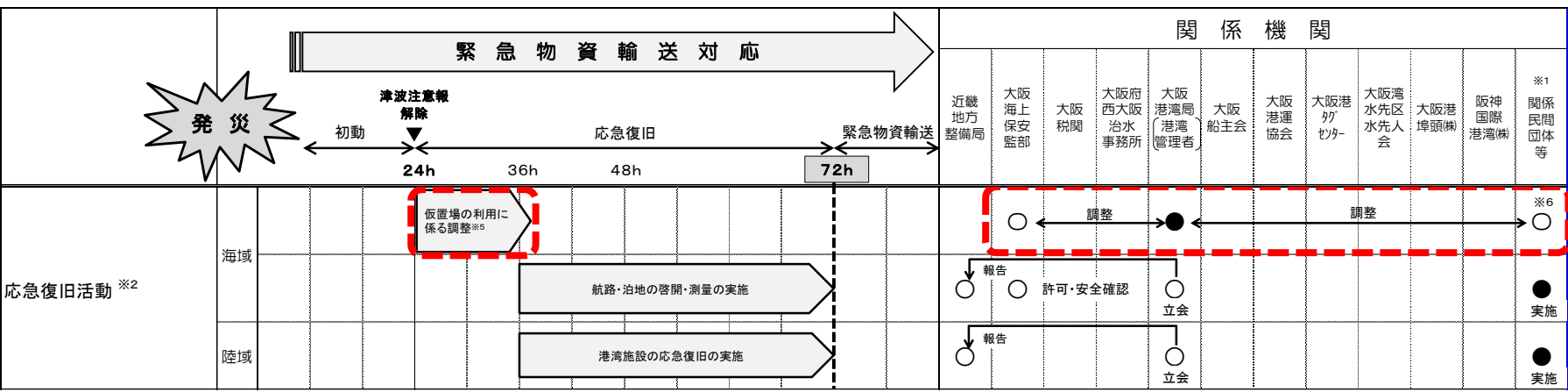
- ・令和4年3月 大規模災害時における大阪港内漂流物等の仮置場の設置協力に関する協定【大阪市⇄大阪湾広域臨海環境整備センター】
 - ✓搬入する漂流物等:流出した液体が地下浸透しても排水処理に影響がないもの(瓦礫、コンテナ等)に限定
 - ※油分等が流出する恐れのあるもの(自動車・船舶)及び、危険物表示の容器等は搬入不可
 - ✓仮置場の設置:大阪沖埋立処分場のうち、平常時に受け入れを行っている廃棄物が露出していない箇所(覆土を行っている部分)に限定

■令和5年度検討内容:大阪港内漂流物等のうち、残る自動車、船舶等の仮置場について、大阪港湾局所管の管理地で候補地リストを作成(随時更新)

■検討状況⇒完了

○大阪港BCPにおける対応計画

仮置場の調整:大阪港湾局は、大阪海上保安監部及び大阪湾広域環境臨海環境整備センター(瓦礫、コンテナ等のみ)と調整する。



2. 事前対策項目について

2) 電源の浸水対策の推進：(物資輸送の円滑化：国際コンテナ)※高潮・暴風編のみ

対策：電気系設備の嵩上げ、止水措置、耐水機能の改善等、浸水対策を推進する。

目標時期：短期

■令和5年度内容：

- ・BCP対象の国際コンテナターミナル5箇所のうち、阪神国際港湾株式会社が南港C2、C3岸壁において、電気設備の嵩上げを令和4年度から着手し完了。
- ・その他のコンテナターミナルは対策不要。

■検討状況⇒完了

3) 電気設備の復旧手法の検討：(物資輸送の円滑化：国際コンテナ)

対策：仮設電源の導入等、早期に電気設備を復旧するための手法を検討する。

目標時期：短期

■令和5年度内容：

- ・阪神国際港湾株式会社は、発電機による電源供給のための電源切替盤を設置することとし、南港C2・C3岸壁の設置を完了。
その他のBCP対象施設は、今後、同様の対策を受電設備の更新時期に合わせて整備していく予定としている。(検討済)
- ・大阪港湾局はBCP対象施設のうち、南港C6・C7岸壁、国際フェリー岸壁について、他の対象施設の対策状況を踏まえて、検討する。

■検討状況⇒継続検討

2. 事前対策項目について

(2)令和6年度取り組み項目(案)

1)電気設備の復旧手法の検討:(物資輸送の円滑化:国際コンテナ)

- 対策:仮設電源の導入等、早期に電気設備を復旧するためにの手法を検討する。。
- 目標時期:短期
- 実施機関:大阪港湾局(継続検討)

2)非常用電源の確保:(物資輸送の円滑化:国際コンテナ)

- 対策:オペレーションシステム、リーファ、照明灯等のための非常用電源を確保する。
- 目標時期:中期
- 実施機関:大阪港湾局、大阪港運協会、大阪港埠頭(株)、阪神国際港湾(株)

3)燃料の確保:(物資輸送の円滑化:共通事項)

- 対策:応急復旧対応に必要な燃料確保について検討する。
- 目標時期:中期
- 実施機関:構成員